

Jøtul F 162 / Jøtul F 163

Jøtul F 162

Jøtul F 163

ヨツール機種別取扱説明書



Jøtul F 162



Jøtul F 163

目次

1. 正しく安全にお使いいただくために
2. 製品仕様
3. 各部操作方法
 - ・ フロントドアの開閉
 - ・ 燃焼調整
 - ・ 灰受け皿の取り出し
4. メンテナンスについて
 - ・ 扉のガスケットの取替え
 - ・ ガラスのお手入れ
 - ・ バーンプレート・バッフルのお手入れ
5. 参考図
6. パーツリスト

2. 製品仕様

製品名	Jøtul F 162 , Jøtul F 163
本体寸法	幅 450 × 奥行 447 × 高 903mm(F162/163)
重量	115kg(F162/163)
最小出力	4.3kW(3,698kcal/h)
定格出力	7.0kW(6,020kcal/h)
最大出力	9.3kW(7,998kcal/h)
最大/推奨薪長	33cm／20-33cm
暖房面積	134 m ² (41 坪)
適切な薪量	1.6kg/h <T4>
燃焼方式	クリーンバーン(2 次燃焼方式)
煙突径	150mm
煙突方向	上・後
本体カラー	BP,WHE(F163 のみ)
試験データ EN13240	
燃焼効率	85% 5.9 kW
推奨ドラフト値	12 Pa
CO at 13%O ₂	0.05%／633mg/N m ³ (F162) 0.04%／546mg/N m ³ (F163)
NOx at 13%O ₂	128 mg/N m ³ (F162) 120 mg/N m ³ (F163)
OGC at 13%O ₂	63 mg/N m ³ (F162) 107 mg/N m ³ (F163)
Dust at 13%O ₂	20 mg/N m ³ (F162/163)

<T4>ヨツール・オーナーズ・トレーニングチェック項目です。薪を入れすぎた状態で使用すると過燃焼になり本体を破損する場合があります。機種により、適切な薪の量が示されています。

<注意>薪の投入について～薪の投入の場合、2次燃焼空気吹出口を薪で妨げないで下さい。

1. 正しく安全にお使いいただくために

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読み下さい。お読みになった後は、いつでも見られる所に保管して下さい。

- ・ 赤いコーションプレートと保証書は大切に保管して下さい。ヨツールクオリティーシステムのサービスやメンテナンスを受ける際にご提示いただく場合があります。
- ・ 本体及び煙突は高温となります。直接手で触れないようにし、扱う際は必ず耐火製のグローブを着用して下さい。
- ・ 正しく使用されない場合、火災事故や火傷や死亡事故につながることがあります。
- ・ 使用時に薪がはぜる(火の粉が飛ぶ)ことがあります。必ず本体扉を閉めてお使い下さい。
- ・ 安全にお使いいただくために、定期的なメンテナンスを行って下さい。
- ・ ヨツールの製品は、生産物賠償責任制度に加入しています。

3. 各部操作方法

・ フロントドアの開閉

本体正面下部右のフロントドアハンドルを手前に引き 90 度回転させ、左側へ扉を開けます。閉めるときは扉を押しながらしっかりと閉めます。

・ 燃焼調整レバー(兼焚き付け専用レバー)

焚き始めは、本体正面下部中央の燃焼調整レバーを全開(フロント扉から約 55mm の位置へ手前にスライド「赤いシールが目印」)にし空気を流入して下さい(Fig. A)。**投入した薪全体に炎がいきわたつたらレバーを押し(フロント扉から 35mm の位置へ本体側にスライド)運転して下さい**(Fig. B)。更に本体側へ押す(全閉)と空気の流入が少なくなります。

<注意>(赤いシールの注意文)

燃焼調整レバーを全開で焚き続けないで下さい。レバーを全開にする時間は最大 5 分間です。レバーを全開で焚き続けると過燃焼となり本体を傷める原因になります。

・ 灰受け皿の取り出し

フロント扉を開け、灰受け皿を手前に引き出します。(Fig. C)

<注意>

本体が完全に冷めたことを確認の上、灰受け皿を取り出して下さい。取り出しの際は耐熱性のグローブをご着用下さい。

4.メンテナンスについて

定期的なメンテナンスの際に、消耗品の交換をしましょう。

・ 扉のガスケットの取り替え

扉の周囲につけて気密性を保つガスケットは、使用に伴つて消耗してきます。扉のガタつきや空気漏れ、ガスケットそのものに「へたり」が見られたら交換時期です。

(Fig. D)

- ① ガスケットをはがして、溝にこびりついている耐火セメントをドライバーやワイヤーブラシで取り除きます。
- ② ガスケット専用の接着剤を溝に薄く塗布します。
- ③ 新しいガスケットを、隙間なく押し込みます。常温で 24 時間以上乾燥させます。

・ ガラスのお手入れ

製品にはエアウォッシュシステムが装備されています。本体上部からガラスの内側に沿って空気が流れます。ある程度のススは煙突のドラフトや燃焼レバーの調整具合によってガラスに付着しますが燃焼調整レバーが開いている時や炉内で炎が活発に燃えている時に消散します。通常のクリーニングはペーパータオルをお湯で濡らし灰を加えたものでガラスをこすり水できれいにしその後乾かしてください。落ちにくいススや汚れは、専用のガラスクリーナー等を塗布し、乾いた布等できれいに取り除いて下さい。また、ガラスにヒビや割れ等が生じた場合は、直ちに使用を中止して、新しいものと交換して下さい。

・ バーンプレート、バッフルプレートのお手入れ

プレート全体にクレオソート等の汚れが付きますので、気になる場合はワイヤーブラシ(バーミキュライト素材の製品はキズの原因となる為、柔らかい素材のブラシ)をかけて汚れを取り除いて下さい。ヒビ割れ、変形が生じた場合は、直ちに使用を中止して新しいものと交換して下さい。そのまま使い続けると、暖炉本体の寿命を縮めます。



Fig. A

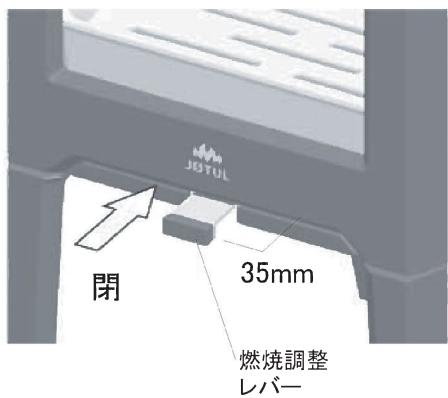


Fig. B



Fig. C

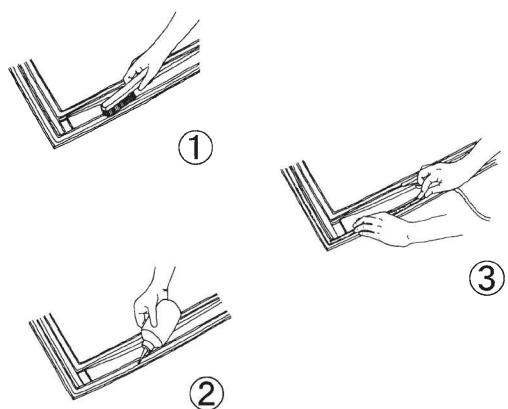
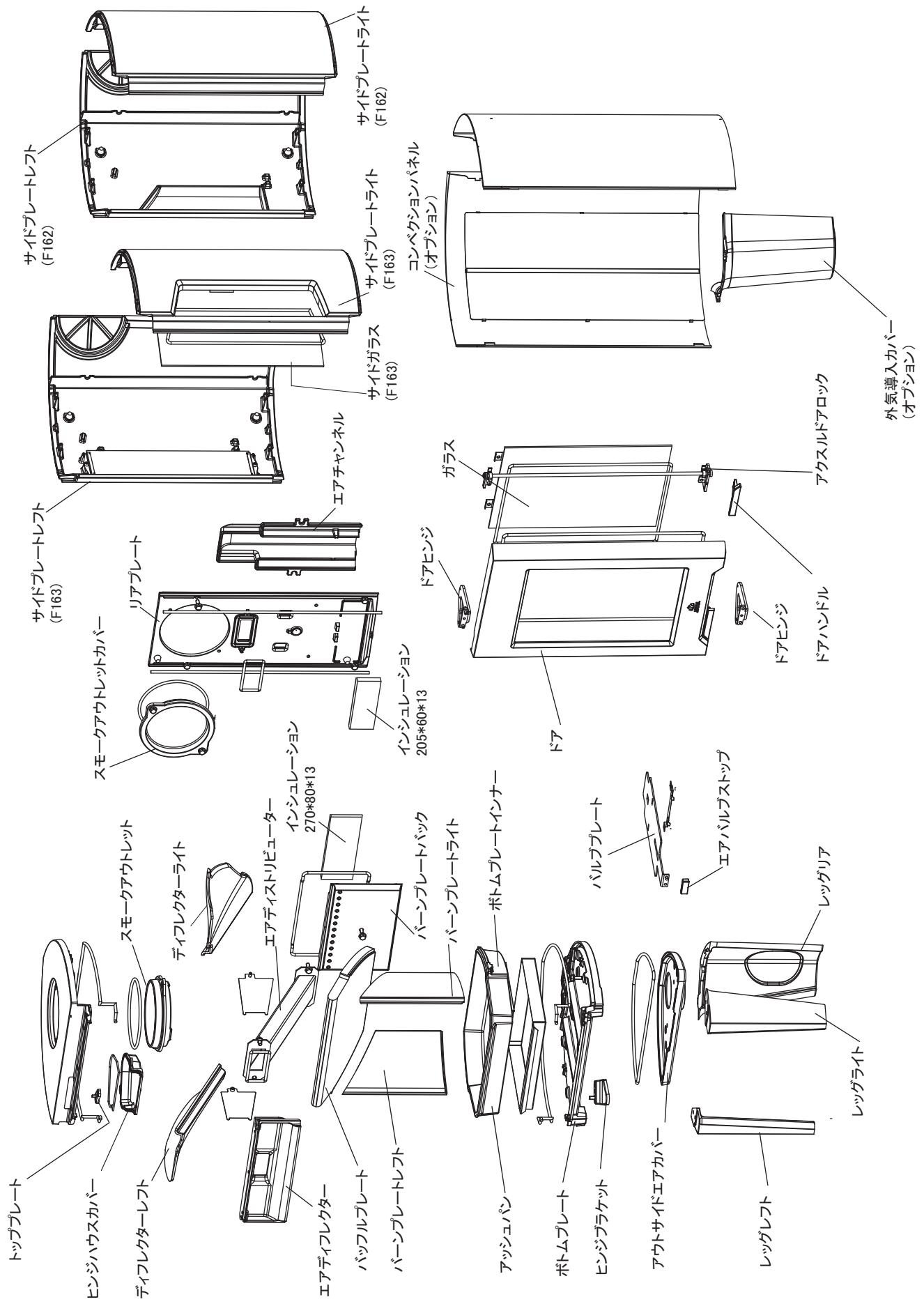
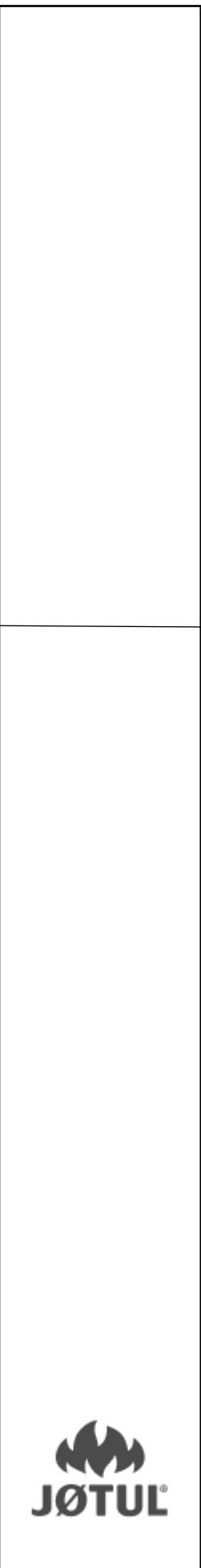


Fig. D





「ヨツール・クオリティー・システム」は、正規のヨツール・ディーラーでご購入された製品だけがサービスの対象です。製品には、ご購入時に保証書と一緒にコーナンラベルが貼付または同梱されていますので、必ずご確認下さい。※ヨツール本社の保証規定に従い、正規輸入品のみの保証とさせていただきます。

ヨツール日本総代理店



株式会社 メイク

東京ショールーム

〒101-0043 東京都千代田区神田富山町 5-1 神田ビジネスキューブ1F
TEL_03-6418-4822

つくばショールーム

〒300-0847 茨城県土浦市御町 2-5-25
TEL_029-841-5147 FAX_029-843-8421

